



(1 / 2)
20250304 評基第 005 号
2025 年 3 月 13 日

認 定 証

独立行政法人製品評価技術基盤機構認定センターは、以下の適合性評価機関を JNLA 認定プログラムの試験事業者として認定する。

認 定 識 別: JNLA 080255JP Testing

適合性評価機関の名称: 株式会社 G & U 技術研究センター

法人の名称: 同上

適合性評価機関の所在地: 埼玉県比企郡川島町大字吹塚 732 番地 157

認 定 範 囲: 2 ページ目以降に記載の 7 区分

認定要求事項: ISO/IEC 17025:2017

認定スキーム文書 (JNLA 認定) に記載した
認定要求事項

認定発効日: 2024 年 2 月 15 日

認定の有効期限: 2028 年 2 月 14 日

初回認定発効日: 2011 年 4 月 28 日

独立行政法人製品評価技術基盤機構

認定センター所長 堀 坂 和 秀

- ・ IAJapan (独立行政法人製品評価技術基盤機構認定センター) は、ILAC (国際試験所認定協力機構) 及び APAC (アジア太平洋認定協力機構) の MRA (相互承認取決め) に署名している認定機関です。
- ・ 相互承認取決めに係る要求事項は、認定の基準 (該当する国際規格) 適合義務の他に、技能試験参加要件及び定期的な審査の受審並びに MRA 対応事業者に対するトレーサビリティ要求事項 (方針) を指します。
- ・ この事業者は ISO/IEC 17025:2017 試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項に適合しています。この認定は当該事業者が認定された範囲において一貫して技術的に有効な試験結果及び校正を提供するために必要な技術能力要求事項及びマネジメントシステム要求事項を満たしていることを証明するものです (2017 年 4 月 ISO-ILAC-IAF 共同コミュニケ参照)。
- ・ IAJapan ウェブサイトで公開している認定証が最新の認定情報です。

試験所名 : 株式会社G&U技術研究センター
 試験所所在地 : 埼玉県比企郡川島町大字吹塚732番地157
 実施する業務 : 試験、結果の報告及びマネジメントシステム運用(全認定範囲)

<認定範囲>

認定発効日：2024年2月15日					
分野名称	試験する材料又は製品	試験の種類(試験方法の区分の名称)	構成要素、パラメータ又は特性	製品試験等に係る日本産業規格の番号、項目番号及び記号	特記事項
土木・建築	建築材料	建築構成部材曲げ・圧縮・面内せん断試験	たわみ、残留たわみ	試験方法規格 JIS A 5506 10.1 (ただし、材料は8の球状黒鉛鑄鉄製マンホール蓋に限る)	-
鉄鋼・非鉄金属	鉄鋼・非鉄金属	金属材料引張試験	引張強度、伸び	試験方法規格 JIS Z 2241 [試験力 ≤ 150 kN]	-
				これを引用する規格 JIS G 5502 11.1 [種類:FCD 400-15、FCD 450-10、FCD 500-7、FCD550-5、FCD 600-3、FCD 700-2]	-
		金属組織試験	黒鉛形状	試験方法規格 JIS G 5502 11.5.1(ただし、ISO法に限る) [種類:FCD 400-15、FCD 450-10、FCD 500-7、FCD 550-5、FCD 600-3、FCD 700-2]	-
		ブリネル硬さ試験	硬さ	試験方法規格 JIS Z 2243-1	-
これを引用する規格 JIS G 5502 11.4	-				
化学品	化学製品	高分子引張試験	プラスチックの引張強さ、引張弾性率	試験方法規格 JIS K 7161-1 9、10.1及び10.3 [試験力 ≤ 50 kN]	-
		高分子曲げ試験	プラスチックの曲げ強さ、曲げ弾性率	試験方法規格 JIS K 7171 8、9.1及び9.3 [試験力 ≤ 50 kN]	-
		高分子圧縮試験	プラスチックの圧縮強さ、圧縮弾性率	試験方法規格 JIS K 7181 9、10.1及び10.3 [試験力 ≤ 50 kN]	-

備考：認定の区分は、官報及び認定機関のホームページ等で公表された最新版の区分表が適用される。

(以上)